

今週のビルマのニュース  
2009年7月31日【0930号】

## アウンサンスーチー氏裁判、判決が8月11日に

・インsein刑務所の特別法廷で開かれていた民主化指導者アウンサンスーチー氏の刑事裁判で、当初本日に予定されていたが判決の言い渡しは、8月11日に延期された。

・スーチー氏は弁護人に「判決は、ビルマに法の支配が存在するかどうかの試金石となる」と語った（28日イラワディ）。また長期の収容に備えてか、本や薬の差し入れを要請し、認められた。弁護人によれば健康状態は良い。要請のあった本はジョン・ル・カレの小説やウィンストン・チャーチルの伝記などで、英語・ビルマ語・仏語のもの（30日AP）。

・軍政は30日、判決後の抗議行動などに警戒するよう市民に注意した。同日夜から国民民主連盟（NLD）の党員らが多数逮捕されたとの情報があり、米国ビルマ・キャンペーンは少なくとも8人の党員が逮捕されたことを確認した（30日AFPほか）。

【背景】軍政は5月、突然訪れた米国人男性を家に入れたことが来客を禁じる自宅軟禁の規則に違反したとして、スーチー氏を起訴した。起訴の背景には、来年予定の総選挙を前に国民の支持を集める氏の拘束期間を延長したいという軍政の政治的動機があり、有罪判決（最長禁固5年）が出るとの見方が大勢。

## スーチー氏の自宅が売られた？

・アウンサンスーチー氏のいとこで退役軍人の男性が24日、氏の自宅の建つ土地の一部を売却したとの広告を国営のミラー紙に掲載した。広告内容に異議のある場合は7日以内に法的措置を取れとの指示があった。これを受けてスーチー氏の弁護人は「氏の所有土地を勝手に売却することはできない」として売却に抗議する手紙を男性側に送った。売却先が誰だったかは不明（30日ミジマほか）。

・スーチー氏の自宅をめぐるのは、氏の兄で米国籍を持つアウンサンウー氏が、所有権の半分を求めて2001年にビルマで民事訴訟を起こした。外国人がビルマで不動産を所有できないため、裁判所が手続きを中断しているが、この訴訟にも軍政が関与していたとする筋もある（5月15日ワシントン・ポスト）。

## 米、ビルマからの輸入禁止措置を延長

・オバマ大統領は28日、ビルマに対する制裁法（輸入禁止措置）を一年間延長する法案に署名し、発効させた。法案は7月に両院を通過していた。

## ビルマへの政府開発援助（ODA）約束状況など

7月24日 無償資金協力 3億4800万円  
内訳：人材育成奨学計画（若手行政官25人が日本の大学に留学する学費等の供与）

## タイ首相のビルマ訪問が延期

・タイのアピシット首相は31日にビルマを訪問する予定だったが、ビルマ側から「スーチー氏裁判の判決が出る予定のため、テインsein首相が対応できない」という通知を受け、訪問を8月に延期した（28日AFPほか）。

## ビルマで ASEAN+3 エネルギー閣僚会議

・ビルマ第二の都市マンダレーで29日、ASEANプラス3（中日韓）エネルギー閣僚会議と東アジア首脳会議のエネルギー閣僚会議が開かれた。参加各国はエネルギー分野での協力強化に合意した。

## イベント

・在日ビルマ人共同行動実行委員会ほか抗議行動—アウンサンスーチーさんの裁判・判決言い渡しをうけて（在日ビルマ大使館前、31日15時～）

・難民映画祭 2009 名古屋プレシンポジウム「難民を知ってください」パネルディスカッションにビルマ難民ココラット氏参加（JICA 中部セミナールームA、8月2日11時～）

・日本ビルマ救援センター特別講演会「アウンサンスーチーの「非暴力主義」とタイ国境で戦う民主化闘士たちの解釈」講師：根本敬（阪南大学サテライト中小企業ベンチャーセンター、8月3日19時～）

・映画「花と兵隊」公開（渋谷シアター・イメージフォーラム、8月8日～）

## もっと詳しい情報は

きょうのビルマのニュース（平日毎日更新）  
<http://www.burmainfo.org/news/today.php?mode=2>

ビルマ情報ネットワーク  
<http://www.burmainfo.org>

お問い合わせ ビルマ情報ネットワーク 秋元由紀 yuki@burmainfo.org 080-2006-0165
--